

国 語

(小学校第 5 学年)

注 意	
1	「はじめ」の合図があるまで、中の問題を見てはいけません。
2	下のらんに、組、出席番号、名前を書きましょう。
3	「はじめ」の合図があったら、別に配られている解答用紙 ^{かい} に、組、出席番号、名前を書き、「A問題（基本 ^き ）」からはじめましょう。
4	問題用紙は、全部で 1 2 ページあります。 「A問題（基本）」は、8 ページで、問題は 五 まであります。 「B問題（活用）」は、4 ページで、問題は 二 まであります。
5	問題に取り組む時間のめやすは、「A問題」が 2 5 分、「B問題」が 1 5 分です。 時間に気をつけて解 ^と きましょう。 早く終わったら、先に進んで解いても、もとにもどって解いてもかまいません。
6	答えは、解答用紙の決められた場所に、はっきりと書きましょう。
7	印刷がはっきりしなくて読めないときは、だまって手をあげましょう。 問題の内容 ^{ないよう} などのしつ問には答えられません。

	問題番号	時 間
A問題（基本）	一 二 三 四 五	2 5 分
B問題（活用）	一 二	1 5 分
合 計		4 0 分

5 年	組	番	名前
-----	---	---	----

A 問題

(二十五分)

□ 次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

転校生のピーターは、すぐにクラスの人気者になった。ろうかを走っていた五、六人のグループに向かって、ピーターが言った言葉「ポレポレでいこうよ。」は、ゆつくりとか、のんびり行こうよという意味だそうだ。「ろうかを走るな。」と言えど、「よけいなお世話だ。」とけんかになるかもしれないが、ポレポレなら、なんとなくユーモアがあつて、おもしろい。

それから、みんなはポレポレという言葉が気に入って、クラス中ではやりだした。

そのうちに学校中で、だれもが「ポレポレ、ポレポレ。」と、口にするようになった。

ひどいときは、ちこくをしてきて、先生に「どうかしたの。」ときかれて、「ポレポレ。」とごまかしたり、何かをして最後にのこった者には、ポレポレ賞^{しょう}という[※]名誉^{めいよ}(?)[※]があたえられたりした。

ぼくもポレポレが□①。そして、ピーターのこともすきだった。

昼休み、ぼくは教室にいた。

「ともき！」

名前をよばれたのでふり向くと、ピーターが立っていた。

「グラウンドにいこう。」

ピーターは、ぼくのうでを引っぱった。

ぼくは、運動が苦手なので、つい、首を□②。

するとピーターは、

「そらをみにいこう。」

と、人さし指を天じょうに向けた。

運動場に出ると、大きい子や小さい子が遊んでいた。さけび声や笑い声が楽しそうだった。

すーっと、ここちよい風が、ぼくのそばをすりぬけた。運動場の周囲^{しゅうい}の木々は、太陽の光を浴びて、わか葉^あがかがやいていた。

そして、顔を上げると、つばさを広げて飛んでいきたいような、青い空があった。

花だんの近くの岩の上に、ピーターがこしかけたので、ぼくも同じようにすわった。

「ぼくがすんでいた、ナイロビというところは、たかいビルもあるし、くるまもはしってる。につぽんとおなじです。」

それから、ピーターは、世界で三番めに大きいビクトリア湖の近くでくらす、ルオ族の話をした。

ピーターのパパはルオ族の出身で、村には電気もガスも水道もない。人々はくらしのくふうをして、自然のままに生きている。

村人が病気になるって、※きとうしの所に行くと、ふしぎなひょうたんから声がして、薬を教えてくださいという、とても信じられないような話をした。

③ ぼくはピーターの話に引きこまれた。それは、ピーターが大切にしている、心のたから物のような気がした。

(西村 まり子「ポレポレ」による 一部変こうがある)

※ 名譽……世間から、りつぱなものだとみとめられること

※ きとうし……おまじないや、おいのりをする人のこと

問一 文章中の①に入る言葉として、最もよくあてはまるものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

ア きらいだった イ おもしろかった ウ 気に入った エ 苦手だった

問二 文章中の②に入る言葉として、最もよくあてはまるものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

ア たてにふった イ かしげた ウ 長くした エ 左右にふった

問三 文章中の——線③「ぼくはピーターの話に引きこまれた。」について、この話を聞いてなぜぼくは話に引きこまれたのでしょうか。最もよくあてはまるものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

ア ピーターがパパのことを話してくれたが、友として知らなくてはずかしかったから。
イ ピーターの話はぼくの知らないこともあり、興味や関心を引くものであったから。
ウ ピーターがすんでいたナイロビが、につぽんとおなじだとは信じられなかったから。
エ ピーターの話は、ぼくが大切にしているたから物の話だと感じる事ができたから。

【二】 吉田^{よしだ}さんは、もんしろちょうについて書かれた本を読んで、**【報告文】**です。これを読んで、下の問いに答えましょう。

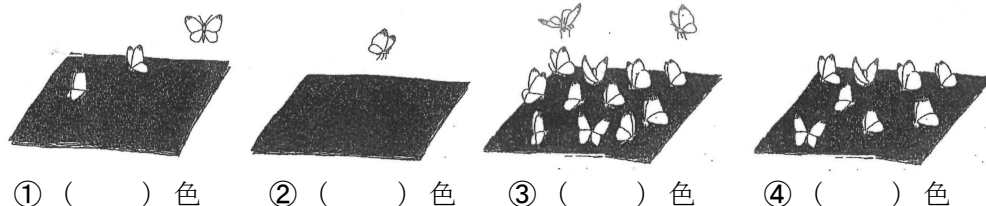
【報告文】

「花を見つける手がかり」を読んで

- 1 読んだ本 「花を見つける手がかり」 著者：吉原^{ちよしや} 順平^{よしはら じゅんぺい}
- 2 調べたこと
○ もんしろちょうは、何を手がかりにして花を見つけるのか？
- 3 調べた人 ^{とうきようのうこうだいがく}東京農工大学の先生や学生たち
- 4 実験方法
○ 一度に100ぴき、200ぴきというもんしろちょうを放し、花を見つける様子をビデオカメラで記録して、くわしく観察する。
(キャベツをえさに青虫を育て、実験に使うもんしろちょうを用意した)
- 5 主な実験の^{ないよう}内容と結果

赤・黄・^{むらさき}紫・青の四角い色紙を使って、形ではなく色だけがもんしろちょうをひきつけているかどうかをたしかめる実験をした。ただの色紙なのに、ちょうは色紙を花と思って集まってきた。最も多く集まったのが紫、次に多かったのが黄、青に来たものは少なく、赤には、ほとんど来なかった。

このような実験から、もんしろちょうは、色を手がかりにして花を見つけることがわかった。そして、色を見分けることもできることがわかった。



① () 色 ② () 色 ③ () 色 ④ () 色

図【4色の四角い色紙を使った実験】

(吉原^{はな} 順平^み「花^てを見つける手がかり」による 一部変こうがある)

問一 「2 調べたこと」についての疑問の答えを、**【報告文】**中から一文でさがし、はじめの五字を、書きぬきましょう。

問二 「4 実験方法」について、ビデオカメラで記録するものを、**【報告文】**中からさがし、八字で書きぬきましょう。

問三 **【報告文】**中の図は、4色の四角い色紙を使ってたしかめた実験の様子です。**【報告文】**にある①～④に、最もよくあてはまる組み合わせを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

- | | | |
|---|---|---|
| ア | ① | 赤 |
| イ | ② | 紫 |
| ウ | ③ | 青 |
| エ | ④ | 黄 |
-
- | | | |
|---|---|---|
| ア | ① | 赤 |
| イ | ② | 黄 |
| ウ | ③ | 紫 |
| エ | ④ | 青 |
-
- | | | |
|---|---|---|
| ア | ① | 赤 |
| イ | ② | 黄 |
| ウ | ③ | 紫 |
| エ | ④ | 青 |
-
- | | | |
|---|---|---|
| ア | ① | 赤 |
| イ | ② | 黄 |
| ウ | ③ | 紫 |
| エ | ④ | 青 |

【三】 小林^{こばやし}さんは、社会で学習している水道のしくみについて調べるために、市役所に行って水道部の方から話を聞きたいと思いました。

次は、水道部の方に書いた※【いらい状】です。これを読んで、下の問いに答えましょう。

【いらい状】

水道部のみな様、お元気ですか。いつも水道のお仕事をしてくださりありがとうございます。

わたしは、南小学校四年の小林ちさとです。

今、わたしたち四年生は、社会科で水道について学習しています。

わたしたちは、市の水道のしくみがどうなっているのかを知りたいと思い、いつも水道の仕事をしてくださっている水道部のみな様のお話を聞くことができたら学習の役に立つと思いました。

おいそがしいと思いますが、そちらへ直接^{ちよくせつ}うかがつてもよろしいでしょうか。ご都合をお知らせください。

とつぜんのお手紙で申しわけありませんが、よろしくお願ひします。

①

②

③

※ いらい状…何かものごとをたのむときに書く文書

問一 小林さんは、【いらい状】中の□で囲^{かこ}まれた文が長いので、

二つの文に分けて書き直すことにしました。「そこで」という文と文をつなぐ言葉を使って、二つの文に書きなおしましょう。一文めの終わりの三字と、二文めのはじめの三字を書きましょう。

---	---	。	---	---
そこで、				

問二 手紙の①、②、③には、「後づけ」

が入ります。「後づけ」の組み合わせとして最もよくあてはまるものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

- | | | | | | | |
|---|---|-------|---|-------|---|-------|
| ア | ① | 相手の名前 | ② | 日づけ | ③ | 自分の名前 |
| イ | ① | 相手の名前 | ② | 自分の名前 | ③ | 日づけ |
| ウ | ① | 日づけ | ② | 自分の名前 | ③ | 相手の名前 |
| エ | ① | 日づけ | ② | 相手の名前 | ③ | 自分の名前 |

【四】

山本さんの学級では、校内放送で流す三分間の「学級しようかい」を作ることになりました。次の【学級での話し合いの様子】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【学級での話し合いの様子】

小林 こばやし	今日の議題は、「学級しようかいの内容を決めよう」です。おたがいの意見をよく聞いて、すすんで発言してください。それでは原さん、提案してください。
原	今年度はじめてのしようかいなので、四年一組のよいところなどをよくわかってもらうことが大切です。そのために、二つの案を考えました。一つは、最初に学級目標の「すまいる」の説明をすることです。理由は、「すまいる」という言葉には、一組が大切にしていることが入っているからです。もう一つは、教室のめだかのしようかいです。一組みんなめだかの世話をしている、赤ちゃんも生まれました。このことを知ってもらえば、学級のやさしい雰囲気（ふんいき）が伝わると思います。
小林	それではまず、 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">①</div> ことについて、みなさんはどう思いますか。
相川 あいかわ	はい。賛成（さんせい）です。「すまいる」という言葉に決まるまで、たくさん話し合いをしました。そのことを、学校 みんなに知ってほしいと思うからです。
池田 いけだ	それなら学級目標よりも、クラス対抗（たいこう）リレー大会について、走る順番を話し合ったときの方が、時間をかけて話し合ったので、リレー大会についてしようかいしてもよいのではないでしょうか。
吉田 よしだ	わたしは、学級目標を説明する方に賛成です。ただ長い時間をかけて話し合ったということで選ぶのではなく、わたしたちの学級が何を大切にしているのかを、学校 みんなに伝えることが重要だと思います。

小林	池田さんは、長い時間をかけて話し合ったりレ－大会について伝えたいと考えていて、吉田さんは、話し合いの長さよりも、みんなが大切にしていることをしようかいいしたいという意見ですね。ほかの人は、このことについて、どう思いますか。
平野 <small>ひらの</small>	② わたしも、吉田さんと同じ考えです。「すまいる」には、「すすんであいさつ、毎日仲よく、いつも元気で、ルールを守る」という意味があるので、そのことを知ってほしいです。
小林	では、今までの意見をまとめて、一つめに学級目標の説明をすることにします。それでは、次に、教室のめだかをしようかいすることについて、みなさんはどう思いますか。 (話し合いが続く)

問一 ① に入る小林さんの発言としてあてはまるものを、【学級での話し合いの様子】から九字で書きぬきましよう。

問二 【学級での話し合いの様子】で、吉田さんの発言のよいところは、何でしょうか。最もよくあてはまるものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましよう。

- ア 自分の立場をはっきりさせたあと、その理由について発言している。
- イ ちがう意見を言った人にも賛成し、発言している。
- ウ 友達の意見の分らないところを聞くために発言している。
- エ それぞれの意見をまとめて、どのように進行すればよいか発言している。

問三 山本さんは、文章中の――線②の平野さんの発言を聞いて、次のような感想をもちました。 にあてはまる言葉を、【学級での話し合いの様子】からさがして、四字で書きぬきましよう。

山本さん



自分の考えをはっきりと伝えているなあ。
でも、 聞いた人は、なぜ「すまいる」には四つの意味があるのかわからないはずだよ。だから、校内放送でしようかいするときは、 聞いた人がわかるように説明するといいいことをアドバイスしよう。

五 次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

わたしがじゅう医になろうと思ったきっかけは、家であっている犬のポチが、^① 昨年の夏、^② 病気になった出来事です。^③ あついでが続いていたので、体調を悪くしたのかもしれませんが。親切なじゅう医さんにみてもらい、すっかり元気になりました。

今、わたしがゆめに向けてしていることは、ポチやもらってきた子ねこの世話をすることです。これからがんばっていききたいことは、動物園に行ったり、じゅう医さんのお話をたくさん聞いたりすることです。わたしがじゅう医になれば、世界中の動物のめんどろをみるスーパージゅう医になって、どんな病気も^④ なおしたり、予ぼう方法を教えたりしたいです。

わたしは、ゆめを实げんさせるために、必ず毎日^⑤ しゅくだいをしてがんばっていこうと思います。

問一 文章中の——線①～⑤の漢字はひらがなに、ひらがなは漢字に、それぞれ書きなおしましょう。ただし、漢字になおすとき、送りがあるものについては、送りがなも書きましょう。

問二 文章中の~~~~線「必ず」の「必」という漢字の黒くぬった部分は、何画目に書きますか。数字で答えましょう。



問三 次の――線部の言葉を、ローマ字になおして書きましょう。

外で バッタを つかまえる。

問四 次の文の――線ア〜カの中から、主語と述語じゆつごをそれぞれ選び、記号で答えましょう。

ア 元気な イ なつみさんは、 ウ 近くの エ 公園の オ ブランコで カ 遊んだ。

B 問題

(十五分)

□ 小川^{おがわ}さんは、国語の時間に学習した「自然が街^{まち}を守る」という説明文を読んで、自分の考えを、【作文】としてまとめました。次は、小川さんが書いた【作文】と【小川さんと先生の会話の様子】です。これらを読んで、あとの問いに答えましょう。

【作文】

わたしは、「自然が街を守る」を読んで、街では大雨がふると、洪水^{こうずい}が起こることが多くなっていることを知りました。それは、街の中の道路や建物、駐車場^{ちやうちやう}などが、コンクリートにおおわれてしまい、雨のしみこまない場所がふえてきて、短時間のうちに、地表を流れた雨水が川や下水道にいつぺんに流れこむためと、川のはるか上流にある森のばっさいや※宅地^{たくち}をつくるために森がこわされ、土が流されて、雨の水が土の中に蓄^{たくわ}えられることなく、すぐに下流に流されてしまうために起きてしまうということでした。わたしたちは、くらしの便利さばかりに目をうばわれ、災害^{さいがい}を防ぐ土や緑の大切なはたらきを忘れて^{わす}れているので、洪水を防ぐためにも、上流部の土や緑を守る^{まも}ることが大切ではないかと思っています。

※宅地…：家などを建てるための土地

【小川さんと先生の会話の様子】

小川	先生、【作文】はどうでしたか。
先生	要点をうまくまとめていて、分かりやすかったですね。でも、読んだ時に少し読みにくいと感じたところもあったので、なぜ読みにくかったのか考えてみてください。
小川	わたしの【作文】は、 ① していません。
先生	そうですね。よく気がつきました。ほかにも理由があります。小川さんが書いた【作文】をよく見てみてください。
小川	わたしの【作文】は、段落 ^{だんらく} が一つしかありません。だから段落を分けると「はじめ・中・終わり」がわかりやすくなり読みやすくなるはずです。
先生	大事なことは、 ① したり、段落を考えたりして文章を書くということです。そうすれば伝えたい内容 ^{ないよう} がより分かりやすくなります。ほかにも順じよがわかる言葉や、さしめす言葉を使ったり、理由や自分の考えを一つのまとまりにしたりするとよりよい【作文】になりますね。

問一 【小川さんと先生の会話の様子】の ① には、小川さんが気がついたことと、先生から作文を書く上で大事なこととしてア

ドバイスをもたらった言葉が入ります。 ① に共通して入る言葉として、最もよくあてはまるものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

ア 一つの文を短く記じゆつ

イ 友だちの意見を記じゆつ

ウ 自分の考えを記じゆつ

エ 読んで知ったことを記じゆつ

問二 小川さんは、【作文】を読み直して、すでに使っている表現をもう一度使うことで聞いている人がわかりやすくなると考え、~~~~~線

部を、書きなおしました。【書きなおした作文】の ② に入る言葉と、その理由として最もよくあてはまるものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

【書きなおした作文】

わたしたちは、くらしの便利さばかりに目をうばわれ、災害を防ぐ土や緑の大切なはたらきを忘れていたので、洪水を防ぐためにも、 ② を守ることが大切ではないかと思っています。

ア ② には、「雨のしみこまない場所」を入れます。理由は、雨がしみこまないと洪水が起こるからです。

イ ② には、「川のはるか上流」を入れます。理由は、便利さばかりに目をうばわれているからです。

ウ ② には、「上流にある森」を入れます。理由は、上流の森が雨の水を土に蓄えてくれるからです。

エ ② には、「災害を防ぐ土や緑」を入れます。理由は、たくさん宅地をつくることができるからです。

【星空を見よう】

天体観そくのじゅんぴ

天体観そくをするときには、昼から夕方くらいまでに観そく場所に行き、暗くなる前にまわりの安全をかくにんしましょう。

また、夜になると、冬はもちろんのこと、夏でも冷えこむため、かぜをひかないようにあつ着をしましょう。特に、冬は冷えるので、手ぶくろやマフラー、ぼうしでしっかりはだをおおいましょう。



道具

星ざ早見

星ざ早見を使うと、星がたくさん見える晴れた夜空でも、見たい星を見つけやすくなります。

かいちゅう^{でん}電とう

暗い場所で操作をするためにひつようです。そのままでは明るくてまぶしいので、赤いセロファンでおおってまぶしくない赤い光にします。

そうがん^{きょう}鏡

そうがん鏡を使うと、月や天の川の星々がよく見えます。

たいてい^{ぼうえんきょう}望遠鏡

天体望遠鏡を使うと、目では見えない暗い星を見たり、星の細かい部分を見たりすることができます。

天体望遠鏡の使い方

- 1 見たい星が夜空のどこにあるのかを、星ざ早見を使って見つける。
- 2 天体望遠鏡のつつを手でささえながら、つつの先を見たい星の方向に向ける。
- 3 ※ファインダーをのぞきながら、星がファインダーの中心にくるように調整する。(※ファインダー…見るものの位置を定めるためのそうち)

おすすめ

- 暗くなると、操作がしにくいので、(①)を使うといいですね。
- 天体望遠鏡で見る前に(②)を使うと、見たい星が夜空のどこにあるのか見つけやすくなりますね。

田中さんと川口さんは、【星空を見よう】を読んで、これから行う天体観そくに必要なじゅんぴをしています。次の【星空を見よう】のページを読んで、あとの問いに答えましょう。

【田中さんの服そう】（※ 服そう…身につけており、はだをおおうもの）



問一 おすすめにある（ ① ）と（ ② ）にあてはまる

言葉を、【星空を見よう】の道具の中から考えて答えましょう。

問二 川口さんは、【田中さんの服そう】を見て、天体観そくに行く

ために、もう一つじゅんぴをするというものがあることに気づきました。

そこで川口さんは、じゅんぴをするというものを、理由をそえて話そうと思います。【川口さんの発言】を、次の（条件）に合わせて答えましょう。

（条件）

- じゅんぴをするものは、【星空を見よう】の文中から選ぶこと。
- 「田中さん、」の五字をふくめ、文全体で二十字以上、三十字以内（「、」や「。」といった句読点も一字とする）で書くこと。
- 田中さんに目の前で話しかけるような文を書くこと。

【川口さんの発言】



田中さん、

これで、**国語の問題は終わりです。**